

食と健康

タニタの健康セミナー&食と健康トークを開催しました

【日時】2018年12月22日(土) 10:00~12:30 【場所】静岡労政会館 6階大ホール

「会員生協共通の課題や要望に沿ったテーマで学習会などの企画をおこない、消費者が地域や暮らしに関わる課題について自ら考え主体的に行動できる力を高める取り組み」として標記企画を開催しました。

【企画名称】タニタの健康セミナー&食と健康トーク

【参加者】93名(申込者75名・県生協連役員および事務局16名・講師2名) ※一時保育11名

【概要】昨年までは会員生協の役職員や組合員、地域諸団体の皆様を参加対象とする「生協大会」として企画を開催してきましたが、2018年度方針にのっとり広く消費者を対象にした取り組みとして開催しました。

(1) Part1 タニタの健康セミナー~女子力アップ 健康美人の作り方~

講師：株式会社タニタヘルスリンク 鹿沼敦子氏(管理栄養士)

「タニタが考える健康づくりとは」「タニタ式ヘルシー食事学」「より健康やかに美しく~タニタが考える健康美人の作り方~」についてお話しいただきました。

(2) Part2 食と健康トーク

ファシリテーター：竹下温子氏(静岡大学大学院教育学部准教授
医学博士・管理栄養士)

「タニタの講演を聞いて見つけたこと・あなたの永遠の課題」「課題を解決するためのアイデア」「“行動変容”を起こすための目標」「今日からできる改善を具体的に書きましょう」の内容で、各自が考えながらシートに記入し、にぎやかに交流を進めることができました。

(3) 健康チェック

参加者の皆様に健康チェックを体験していただきました。会場には骨密度測定器、血管年齢測定器、体組成計を用意し、各機器の前には行列ができるほどでした。手軽に自分の状況を確認ができ大変好評でした。



被災地支援

東日本大震災の被災地に静岡のみかんを贈りました

【日時】2018年12月19日 【場所】静岡県ボランティア協会

静岡県ボランティア協会の呼びかけにこたえ、東日本大震災の被災地である岩手県でお過ごしの方に「静岡のみかん」を寄贈しました。全体で720箱が寄せられ、静岡県ボランティア協会を通じて岩手県の皆さんにお届けられました。(静岡県ボランティア協会事務所にみかんを届ける稲垣滋彦当会長・写真)

この取り組みは2013年12月から行われており、県内の諸団体・個人から寄せられた善意のみかんを東日本大震災で甚大な被害を受けた岩手県大槌町・釜石市・遠野市・山田町へお届けしています。



協同組合間協同

協同組合間提携推進協議会・女性交流集会を開催しました

【日時】2018年12月5日(水) 9:00集合~15:30 【場所】沼津・函南・三島

【訪問先】(1) 内浦漁協協同組合 静岡県かん水養魚協会漁場見学 (2) 内浦漁協直営いけすや
(3) JA 三島函南管内農場にて野菜収穫体験 (4) 生活協同組合ユーコープ新沢田店

【参加者】静岡県協同組合間提携推進協議会の構成団体及び関係団体の役職員・組合員41名

【内容】屋外での活動がメインでしたが、好天に恵まれ予定通りの行程で開催することができました。

(1) 内浦漁協協同組合 静岡県かん水養魚協会漁場見学

沼津市内浦にある内浦漁協協同組合が保有する養魚場(たい・はまち・あじ)を見学しました。3艘の漁船に分乗し、給餌の様子を見学しながら船の上で養殖漁業についての説明を受けました。

(2) 内浦漁協直営いけすや

内浦漁協協同組合の「チームIKS(いけす)」の皆さんが運営する漁協直営食堂「いけすや」で、とれたての養殖あじを使った特別メニューをいただきながら6つのグループに分かれ自己紹介やお互いの活動について交流しました。

(3) JA 三島函南管内農場にて野菜収穫体験

JA 三島函南が生産する箱根西麓のだいこん(箱根大根)とにんじん(三島人参)の畑を訪問し、畑から人参と大根を引き抜くという普段できない体験をしました。生産者から土壌の特徴(水はけの良さと豊富な栄養分)や、収穫までの苦労話などをうかがいました。

(4) 生活協同組合ユーコープ新沢田店

沼津市にあるユーコープ新沢田店を訪れ、店長から店舗の概要について説明を受けた後、農産コーナーと水産コーナーの担当者から、地場の商品の取り扱いやこの時期利用が高い商品などについて説明を受けました。



静岡県委託事業 理事研修会、監事研修会を開催しました

【日時】2018年12月3日(月)【場所】静岡県男女共同参画センターあざれあ

1.理事研修会

【参加者】25名(12生協・2連合会)

【講師】日本生活協同組合連合会 総合マネジメント本部 法務部
下川慶子氏

【講義内容】生協の最高意思決定機関である総代会開催に関する内容をテキストに沿って学習しました。

①総代会に関する実務指針:総代会の召集手続き、総代会議案の確定、総代会議事録

②総代会の運営手続きについて:召集、委任状(代理人による議決権、選挙権の行使)、書面議決書(書面による議決権、選挙権の行使)、議事運営、採決、打ち切り・延期・続行、議事録等



2. 監事研修会

【参加者】20名(10生協・2連合会)

【講師】

①静岡県 暮らし・環境部 県民生活課 事業者指導班 小池吉孝氏

②日本生活協同組合連合会 総合マネジメント本部 法務部 岡坂充容氏

【講義内容】

①小池氏からは、定款、規約について、組員管理、総代会運営、理事会、役員、監事監査、財務処理、登記(変更登記)などについて、巡回指導で把握した問題が報告されました。

②岡坂氏からは、監事の職務、善管注意義務、監事監査の目的、監事の権限、義務の内容、監事監規則と監査活動、適法監査と妥当性監査(剰余金処分案の妥当性について意見を述べる)について資料に沿って説明がされました。



経理・税務研修会を開催しました

【日時】2018年12月6日(木) 13:00~16:00【場所】静岡県男女共同参画センターあざれあ

【参加者】31名(12生協2連合会)

【講師】日本生活協同組合連合会 経理部 部長スタッフ 石川雅之氏

【講義内容】

(1)経営分析の基礎

資料に沿って「1. 決算関係書類の見方」「2. 経営分析とは」「3. 収益性の分析」「4. 安全性の分析」「5. 生産性の分析」「6. 損益分岐点比率、安全余裕率」について解説がされました。

(2)ケーススタディ

4名ずつで1グループとなり、2つの生協の財務諸表(損益計算書、貸借対照表等)をサンプルとし、前半で学んだ内容をもとに損益状況、各指標に基づく比較を行いました。最後に講師の石川氏より講評が述べられました。



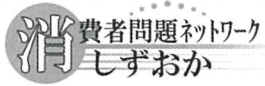
核兵器のない
平和な社会へ

静岡県広島・長崎原爆死没者慰霊祭・追悼式典に参加しました

【日時】2018年10月7日(日) 【場所】静岡市清水区村松にある鉄舟寺

「第37回平成30年度静岡県広島・長崎原爆死没者慰霊祭・追悼式典」が行われました。この慰霊祭は、1982年9月に慰霊碑が建立されてから毎年行われています。

静岡県原水爆被害者の会会長 大和忠雄氏から主催者あいさつが述べられ、本年度あらたに合祀された方が6名となり、合祀者は469柱となったことが報告されました。午後は追悼式典が行われ、各界から追悼のことばが述べられメッセージが披露されました。



静岡市消費生活展に出展-消費者クイズ-

【日時】2018年12月8日(土)・9日(日) 【場所】青葉公園(静岡市葵区)

静岡市消費生活展が開催され、消費者問題ネットワークしずおかは昨年に引き続き、会場の青葉イベント広場を往来する方々に対し、契約に関する問題に答えていただく「消費者クイズ」を出題しました。のべ227名にご参加いただき、答え合わせをしながら契約についての正しい知識を学びました。



行政関係会議等への参加状況

- 10/12 第41回東海北陸生協行政合同会議(稲垣会長、宮崎専務理事、中村常務理事、江崎常務理事、山田事務局長)
- 10/23 平成30年度第1回浜松市消費者教育推進地域協議会(中村常務理事)
- 11/2 第2回ふじのくに消費者教育推進県域協議会(江崎常務理事)
- 11/9 平成30年度しずおか男女共同参画推進会議・全体会(江崎常務理事)
- 11/12 静岡県水産振興審議会(稲垣会長)
- 11/19 食と農が支える豊かな暮らしづくり審議会(中村常務理事)
- 11/30 第38回静岡県消費生活審議会(稲垣会長)

第5回理事会報告

- 【日時】2019年1月18日(金) 13:30~15:12 【会場】生活協同組合ユーコープしずおか県本部会議室
- 【出席者】理事10名、監事2名、オブザーバー1名【議長】中村範子常務理事
- 【議決事項】2019年度静岡県生協連会費総額について
- 【協議事項】(1) 第54回通常総会の日程及び議案について (2) 2018年度活動報告(2次案)
- 【報告事項】(1) 県生協連事業報告 (2) 会員生協事業報告 (3) 行政関係報告
(4) 日生協・中央地連関係報告 (5) 諸団体関係報告